

一般社団法人環びわ湖大学・地域コンソーシアム  
令和5年度 第2回（臨時）総会議事録

（文中敬称略）

1. **開催日時** 令和6年3月15日（金）  
16時00分から17時10分まで
2. **開催場所** 環びわコンソーシアム会議室+Webによるオンライン会議
3. **出席者**

滋賀大学	（学 長	竹村 彰通）
滋賀医科大学	（学 長	上本 伸二）
滋賀県立大学	（理事長・学長	井手 慎司）
龍谷大学	（副学長	松木平 淳太）
立命館大学	（学 長	仲谷 善雄）
聖泉大学	（学 長	唐 楽寧）
長浜バイオ大学	（学 長	伊藤 正恵）
びわこリハビリテーション専門職大学	（学 長	山川 正信）
滋賀文教短期大学	（学 長	松本 秀章）
放送大学滋賀学習センター	（所 長	平井 肇）
滋賀県	（副知事	大杉 住子）
草津市	（草津未来研究所副所長	角 一郎）
甲賀市	（総合政策部長	清水 和良）
東近江市	（企画部長	曾羽 道明）
滋賀経済同友会	（代表幹事	櫻田 満）
4. **議長を代理人と定める委任状による出席者**  
長浜市
5. **議決権行使書による出席者**  
成安造形大学  
びわこ成蹊スポーツ大学  
びわこ学院大学  
滋賀短期大学  
彦根市
6. **欠席者**  
大津市
7. **理事・監事の出席者**

理 事	仲谷 善雄（理事長）、竹村 彰通、上本 伸二、井手 慎司、
	大杉 住子
監 事	平井 肇

## 8. 上記以外の出席者

幹 事 中嶋 毅 (代表幹事)  
顧 問 仁連 孝昭  
事務局 (議事録の作成に係る職務を行った者)  
磯谷 峰夫、岡野 裕美

正会員22会員中、15会員の出席、1会員の議長を代理人と定める委任状による出席、5会員の議決権行使書による出席により、総会が有効に成立することを確認した後、仲谷善雄理事長が議長に就任し、開会を宣言した。

議事録署名人に、山川正信びわこリハビリテーション専門職大学学長および角一朗草津市草津未来研究所副所長が選任された。

## 9. 議 事

### 1) 審議事項

#### 第1号議案 滋賀県における理系人材育成に向けた宣言(案)について

第1号議案について、資料1および別冊資料に基づき議長から説明があった。

説明に対して、井手慎司滋賀県立大学学長から、看護系学部は理系に含まれるかの確認があり、議長から、看護系学部は理系に含まれる、また理系学部に限らず全大学の協力のもと、事業を展開したいとの意見が述べられた。大杉住子滋賀県副知事から、今後の広報におけるSNSの活用について要望が述べられた。山川正信びわこリハビリテーション専門職大学学長から、提言の観点3「女子生徒・学生」について確認があり、議長から、現状ではポジティブ・アクションをとる必要があると判断し、この表現としたとの説明があった。また曾羽道明東近江市企画部長から、自治体として宣言に基づく事業へ期待する旨の意見が述べられた。

採決の結果、第1号議案は、全員異議なく原案どおり承認された。

#### 第2号議案 令和6年度事業計画(案)について

第2号議案について、資料2に基づき中嶋毅代表幹事より説明があった。

#### 第3号議案 令和6年度収支予算(案)について

第3号議案について、資料3に基づき磯谷峰夫事務局長より説明があった。

採決の結果、第2号議案と第3号議案は、全員異議なく原案どおり承認された。

#### 第4号議案 定款の変更について

第4号議案について、資料4に基づき磯谷峰夫事務局長より説明があった。上本伸二滋賀医科大学学長から、理系人材育成事業の実施母体に看護系学部を含めてはとの意見があり、議長から、6大学が活動するのではなく、部会の運営を担うのが6大学であるとの意見が述べられた。

採決の結果、第4号議案は、全員異議なく原案どおり承認された。

#### 第5号議案 理事および監事の選任について

議長は、現在の理事および監事全員が令和6年3月31日をもって任期満了し退任することとなるので改選する必要があると述べ、被選出者は令和6年4月1日から令和8年3月末日に終了する事業年度に関する通常総会終結の時まで就任することを告げた。そして、次期理事に竹村彰通氏、上本伸二氏、井手慎司氏、入澤崇氏、仲谷善雄氏、唐楽寧氏、平井肇氏、大杉住子氏を、次期監事に角野文彦氏および秋山元秀氏を選任することを提案し、全員異議なくこれに賛成したので、原案どおり可決された。

竹村彰通氏、上本伸二氏、井手慎司氏、仲谷善雄氏、唐楽寧氏、平井肇氏、大杉住子氏は、席上において理事就任を承諾するとの意思を表示した。

## 第6号議案 理事長および副理事長の選任について

議長は、現在の仲谷善雄理事長（代表理事）および井手慎司氏、大杉住子氏の両副理事長がそれぞれ令和6年3月31日で理事の任期満了により資格喪失するので、令和6年4月1日から令和8年3月末日に終了する事業年度に関する通常総会終結の時までの任期で、次期の理事長および副理事長を選任したいと述べ、次期理事長（代表理事）に井手慎司氏、次期副理事長に上本伸二氏および大杉住子氏を選任することを提案し、全員異議なくこれに賛成したので、原案どおり可決された。

また、理事長の職務代理順序について、第1順位を上本伸二氏、第2順位を大杉住子氏とすることが提案され、全員異議なく賛成したので原案どおり可決された。

井手慎司氏は席上において理事長（代表理事）就任を承諾するとの意思を表示した。

## 2) 報告事項

### 1. 令和5年度滋賀県委託事業概要の報告について

仁連孝昭顧問より、資料7に基づき、令和5年度滋賀県委託事業概要および大学間連携による教育プログラムづくりに関する政策研究事業について報告があった。

### 2. 令和6年度役員、幹事、事業部会等体制について

中嶋毅代表幹事より、資料8に基づき、役員、幹事、事業部会の主担当等、令和6年度の体制の報告があった。山川正信びわこリハビリテーション専門職大学学長から、理系人材育成事業の主担当について確認があり、本日の議論を踏まえた表現に改めることとした。伊藤正恵長浜バイオ大学学長から、理系人材育成事業の進め方について質問があり、プログラムを実施する大学と個別に大学毎に相談する旨の説明があった。井手慎司滋賀県立大学学長から、大学側の計画との兼ね合いを考慮し、相談する時期に関する質問があり、議長から、なるべく早期に相談すべきとの意見が述べられた。

以上で議事を終了し、議長は閉会を宣言した。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し、議長、出席理事および議事録署名人がこれに記名押印する。